

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
澄川 誠

Anyone! Anytime! いつでも、誰でも、安心して選べる日常食を全国へ

食を通じて地域に根ざした昭和食品工業株式会社は、2034年に売上高100億円突破を宣言します。現在、九州を中心に33店舗・年間売上18億円の基盤を持つ当社が、2029年からのFC事業の本格展開により、全国規模のブランドにそして世界へと拡げていきます。100億円企業の実現を通じ、全国の食文化を豊かにし、社員の処遇改善・働きがいのある職場づくりを実現します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- 2034年に売上高100億円達成、2035年に129億円を目指す。年率約23%の成長を目指す。
- 2029年にFCトレーニングセンターとCKセントラルキッチンを新設し、FC事業を本格始動する。加盟店の出店支援、教育、食材供給の体制を整え、FC加盟社数と店舗数を段階的に拡大する。

課題

- 低価格を守りながら粗利益額を拡大
- 全国展開できる店舗運営の標準化
- FC拡大に対応する製造・物流能力の増強
- 賃金上昇（社員の処遇改善）
- 人時生産性2,500円→5,000円

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- FC基礎固め（2029年）：福岡にモデル3店舗・FCトレーニングセンター・CK（セントラルキッチン）を新設し36店舗体制へ移行
- FC展開開始（2029年）：フランチャイズ事業を本格スタート（5店舗ワンパッケージ）
加盟店向けに独自のオペレーションマニュアル・食材供給システムを整備。
- 関西・関東・世界（アジア圏）に進出

実施体制

経営：年度KPI・投資計画を月次レビュー
営業：直営モデル確立、FC開発、店舗収益改善
製造：供給能力増強、原価改善、品質標準化
管理：人材採用・教育、DX、内部統制
全社横断で100億円計画と賃上げを推進

昭和食品工業株式会社

Showa food Industry Co.,Ltd.



店舗・商品写真

- 本社所在地：福岡県福岡市東区
- 事業概要：食品製造・飲食店経営（FC展開予定）
- 常時使用する従業員：395名
（2026年9月時点）
- 現在の売上高：18億円
（2025年10月期）
- 法人番号：3290001003219
- Web：https://www.showafoods.jp/

売上高100億円実現の目標と課題



昭和食品工業株式会社は、九州で上記の6業態を持つ飲食の企業です。私たちの力で、私たちのお店で、私たちの会社で世の中を少しでもよくし、私たちの住んでいる地域社会を元気に、明るく、豊かにしていくことに喜びを感じ、その努力の限りを尽くします。同じ目的のもと働く仲間と互いに尊敬し、理解し合い、それぞれの人、それぞれの部署が確実に役割を果たすことで、最大の効果を上げ、目的が達成され、地域社会の人々から感謝されるという実感を受け取ることができる時、会社としての一体感、地域社会との一体感が生まれます。より多くの人の生活を支えるために100億円を産み出せる仕組みを作ることが目的であり、100億円はその通過点にすぎません。自信と誇りにつながり、会社自体を誰からも尊敬され、愛される会社として成長させます。九州から全国へ、全国から世界へと拡げていきます。

■実現目標

- 2029年：第1PHASE 「基礎固め」福岡でモデル3店舗、CKセントラルキッチン及びFC研修センターを整備し、品質と収益性を再現できる出店モデルを確立
- 2030年：第2PHASE 「FC拡大」FC6社30店舗に拡大。売上高37.9億円目標
- 2034年：第3PHASE 「全国展開」売上高106億、100億円達成
- 2035年：第4PHASE 「海外展開の基盤構築」国内FC事業を安定させ、アジア圏への展開可能性を検証する。売上高129億円

